

# 環境活動レポート

(対象期間：平成28年6月1日～平成29年5月31日)

第2回



**株式会社 明 建**

作成日：平成29年10月5日

# 目 次

I. 組織の概要	…	1
II. 実施体制	…	2
III. 環境方針	…	3
IV. 環境目標	…	4、5
V. 環境活動計画	…	6
VI. 環境目標の実績	…	7
VII. 環境活動計画の取り組み結果とその評価、 次年度の取り組み内容	…	8
VIII. 当社の取組	…	9
IX. 環境関連法規の遵守状況の確認及び評価の結果	…	10
X. 代表者による全体評価と見直し結果	…	11

# I. 組織の概要

## 1. 事業所名及び代表者名

株式会社 明建 代表取締役 野ヶ本 好剛

## 2. 所在地

静岡県牧之原市女神21番地2

## 3. 会社履歴

法人設立 昭和59年 6月

資本金 2000万円

事業年度 当年6月～翌年5月

## 4. 環境管理の責任者及び担当者氏名、連絡先

環境管理責任者 野ヶ本 尚史

連絡先 TEL 0548-54-0100

FAX 0548-54-1400

e-mail eigyou@mayken.co.jp

## 5. 事業内容

・(総合建設業)土木工事業、とび・土工工事業、石工事業、鋼構造物工事業、舗装工事業、浚渫工事業、塗装工事業、造園工事業、水道工事業、建築工事業

1. 特定建設業 静岡県知事許可 (特-27) 第21711号

一般建設業 静岡県知事許可 (般-27) 第21711号

2. 産業廃棄物収集運搬業 静岡県知事許可 第02201010556号

許可年月日 平成28年5月20日

許可の有効年月日 平成33年5月19日

## 6. 事業規模

売上高

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
(百万円)	250	342	349

従業員数 14人

事務所床面積 246m<sup>2</sup>

静岡県牧之原市女神

倉庫床面積 727m<sup>2</sup>

静岡県牧之原市女神

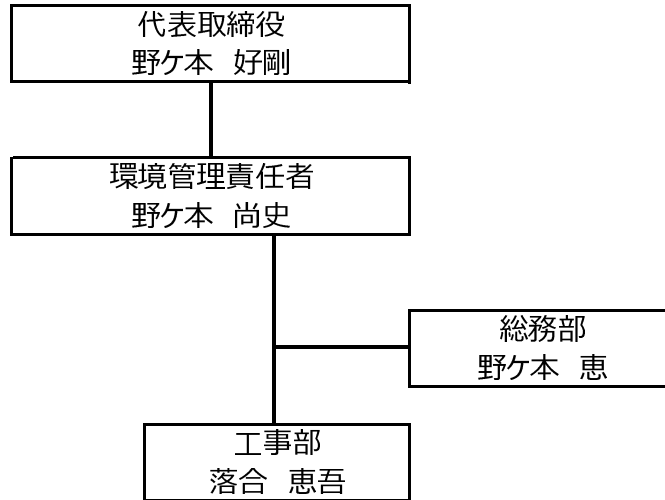
資機材置場面積 1919m<sup>2</sup>

静岡県牧之原市中西・松本・白井

## 7. 認証・登録の対象範囲

全組織及び全事業活動

## II.実施体制



代表者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境方針を定める</li> <li>・環境管理責任者を指名</li> <li>・資源(人材・資金・技術)の用意</li> <li>・代表者による全体評価と見直しの実施</li> </ul>
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境経営システムの構築、運用、維持</li> <li>・活動実績を代表者に報告</li> </ul>
総務部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体計画の立案</li> <li>・環境レポートの作成、管理</li> <li>・環境教育の実施</li> <li>・システム運用上の事務管理</li> </ul>
工事部(社員) (工事現場)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境教育の実施</li> <li>・環境関連法規の遵守</li> <li>・環境活動計画の実施</li> </ul>

## Ⅲ.環境方針

### 環境理念

株式会社明建は、環境保全に配慮する行動指針を定め社員一丸となり環境保全活動に取り組めます。

### 行動指針

- 1 環境方針を認識し環境保全活動の継続的改善に努めます。
- 2 事業活動全般を通して、環境負担の削減に努めます。
  - ①節電・省エネルギー化を進め、二酸化炭素排出量の削減
  - ②廃棄物の削減と再資源化の推進
  - ③節水による水使用量の削減
  - ④グリーン購入の推進
  - ⑤環境に配慮した施工の推進
- 3 環境関連法規等を遵守します。
- 4 全社員に環境方針を周知徹底します。

平成 28年2月1日

株式会社 明建

代表取締役 野ヶ本 好剛

## IV.環境目標

短期目標(平成29年6月～平成30年5月)

環境目標	単位	26年度・基準期間	28年度・運用期間
		平成26年6月～ 平成27年5月	平成28年6月～ 平成29年5月
		基準値	目標値(-1%)
二酸化炭素排出量	kg-CO <sub>2</sub>	97,897	96,918
購入電力	kwh	16,625	16,459
ガソリン	ℓ	11,594	11,478
軽油	ℓ	22,371	22,147
LPガス	kg	1,068	1,057
灯油	ℓ	322	319
産業廃棄物	t	342	339
一般廃棄物	t	0.05	0.05
水資源使用量	m3	890	881
工事端材の活用	件	2	2
グリーン購入	品	1	2

### 中・長期の環境目標

環境目標	単位	26年度・基準値	29年度・目標	30年度・目標	31年度・目標
		平成26年6月～ 平成27年5月	平成29年6月～ 平成30年5月	平成30年6月～ 平成31年5月	平成31年6月～ 平成32年5月
		基準値	目標値(-2%)	目標値(-3%)	目標値(-4%)
二酸化炭素排出量	kg-CO <sub>2</sub>	97,897	95,939	94,960	93,981
購入電力	kwh	16,625	16,293	16,126	15,960
ガソリン	ℓ	11,594	11,362	11,246	11,130
軽油	ℓ	22,371	21,924	21,700	21,476
LPガス	kg	1,068	1,047	1,036	1,025
灯油	ℓ	322	316	312	309
産業廃棄物	t	342	335	332	328
一般廃棄物	t	0.05	0.049	0.049	0.048
水資源使用量	m3	890	872	863	854
工事端材の活用	件	2	2	3	3
グリーン購入	品	1	3	4	5

\*環境配慮件数は一千万円以上の工事を対象とし工事件数を集計する。

## V.環境活動計画

活動項目		担当者	活動期間
二酸化炭素排出量の削減			
消費電力 の削減	不在時には照明、空調、OA機器はOFF	事務所	年間
	エアコンの設定温度を省エネ温度にする。	事務所	夏季・冬季
	長期使用しない電気機器のOFF	事務所	年間
石化燃料 の削減	アイドリングストップ	全員	年間
	急発進・急加速の禁止	全員	年間
	タイヤの空気圧点検	全員	年間
	過積載の禁止	全員	年間
	車両・重機の点検、整備	工事部	年間
一般廃棄物排出量の削減			
	使用済みコピー用紙裏面の使用	事務所	年間
	紙・ダンボール等の再生資源へのリサイクル	事務所	年間
産業廃棄物排出量の削減			
	廃棄物の分別の徹底	全員	年間
	廃棄物の再資源化・再利用の促進	工事部	年間
水使用量の削減			
	水を流しっぱなしにしない	全員	年間
	水漏れ等の点検	事務所	年間
グリーン購入の推進			
	エコマーク商品の調査、購入の推進	事務所	年間
工事端材の活用		工事部	年間

## VI.環境目標の実績

環境目標	単位	26年度・基準期間	28年度・運用期間				
		平成27年6月～ 平成27年5月	平成28年6月～平成29年5月				
		基準値	削減率等	目標値	実績値	削減比率	評価
二酸化炭素排出量	kg-CO <sub>2</sub>	97,897	-1.0%	96,918	71,793	-26%	○
購入電力	kwh	16,625	-1.0%	16,459	15,146	-8%	○
ガソリン	ℓ	11,594	-1.0%	11,478	10,735	-6%	○
軽油	ℓ	22,371	-1.0%	22,147	14,329	-35%	○
LPガス	m3	1,068	-1.0%	1,057	504	-52%	○
灯油	ℓ	322	-1.0%	319	90	-72%	○
産業廃棄物	t	342	-1.0%	339	173	-49%	○
一般廃棄物	t	0.05	-1.0%	0.05	0.05	-	○
水資源使用量	m3	890	-1.0%	881	815	-0.1%	○
工事端材の活用	件数	2		2	1		△
グリーン購入	品	1		2	2		○

<備考> 削減比率は、目標値に対する削減量の割合である。  
購入電力の排出係数：0.497kg-co2/kwh(2014年度、中部電力)

### <取組結果>

軽油	近場の現場が多く使用量が少なくなった。
ガソリン	日常的にアイドリングストップ、エコ運転に気をつけるようになってきている。
産業廃棄物	工事件数が多く工事内容により産業廃棄物が増加した。
工事端材の活用	他の工事現場で柵や側溝の高さ調整材として使用
グリーン購入	エコマーク付きのファイル等の購入



## Ⅶ.環境活動計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

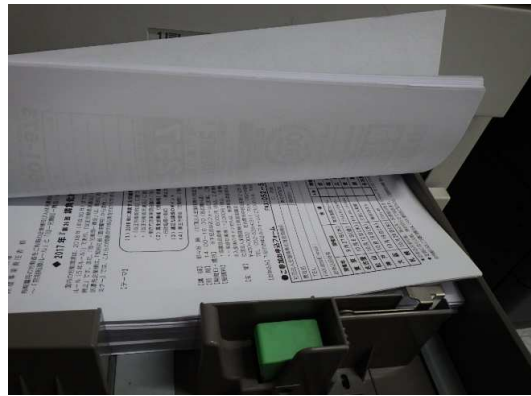
活動項目	評価	取組結果	次年度の取組	
二酸化炭素排出量の削減				
消費電力の削減	不在時には照明、空調、OA機器はOFF	×	消し忘れは注意	注意表示を張る
	エアコンの設定温度を省エネ温度にする。	○	良	継続実施
	長期使用しない電気機器のOFF	○	良	継続実施
石化燃料の削減	アイドリングストップ	○	良	継続実施
	急発進・急加速の禁止	○	良	継続実施
	タイヤの空気圧点検	○	良	継続実施
	過積載の禁止	○	良	継続実施
	車両・重機の点検、整備	○	良	継続実施
	一般廃棄物排出量の削減			
	使用済みコピー用紙裏面の使用	○	良	継続実施
	紙・ダンボール等の再生資源へのリサイクル	○	良	継続実施
産業廃棄物排出量の削減				
	廃棄物の分別の徹底	○	良	継続実施
	廃棄物の再資源化・再利用の促進	○	良	継続実施
水使用量の削減				
	水を流しっぱなしにしない		良	継続実施
	水漏れ等の点検		良	継続実施
グリーン購入の推進				
	エコマーク商品の調査、購入の推進	○	表示マークの確認	継続実施
工事端材の活用		○	良	継続実施

## Ⅷ.当社の取組み

社内注意書きで社員の意識づけ



ロス紙の裏面使用



事務所にLED設置



車両の購入



## IX.環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

### 1.環境関連法規の遵守状況

当事務所に適用される環境関連法規の遵守状況を確認した結果、違反はありませんでした。

環境関連法規等の名称	規制詳細	遵守状況	評価日
産業廃棄物処理法	適正な収集運搬・運搬業者との委託契約	○	H29.10.1
	委託先の許可確認	○	H29.10.1
	委託契約書の5年間保存	○	H29.10.1
	マニフェストの交付状況の報告	○	H29.10.1
	保管場所での産業廃棄物への掲示	○	H29.10.1
静岡県産業廃棄物の適正処理に関する条例	処理委託先の実地確認・管理責任者の選任	○	H29.10.1
建設リサイクル法	特定建設資材の分別解体	○	H29.10.1
	特定建設資材の再資源化	○	H29.10.1
フロン排出抑制法	業務エアコンの点検	○	H29.10.1
騒音規制法 (静岡県生活環境の保全等に関する条例)	特定建設作業の届け出・規制値の遵守	該当なし	H29.10.1
			H29.10.1
振動規制法 (静岡県生活環境の保全等に関する条例)	特定建設作業の届け出・規制値の遵守	該当なし	H29.10.1
			H29.10.1
浄化槽法	浄化槽の保守点検・清掃	○	H29.10.1
家電リサイクル法	特定家庭用機器の適正処分	○	H29.10.1
自動車リサイクル法	使用済み自動車の適正処分	○	H29.10.1
環境基本法	環境への負荷も低減、環境保全に努める	○	H29.10.1
地球温暖化対策推進法	温室効果ガスの排出抑制に努める	○	H29.10.1
循環型社会形成推進基本法	廃棄物の適正な循環と処分	○	H29.10.1
グリーン購入法	環境物品の購入	○	H29.10.1
牧之原市環境基本条例	廃棄物の減量化、適正処分	○	H29.10.1

### 2.違反、訴訟等の有無

関係機関からの指摘、利害関係者からの苦情や訴訟は過去3年間ありませんでした。

## X.代表者による全体評価と見直し結果

作成 平成29年10月5日

評価と見直し 記号 ○ 問題無い、△一部見直し、×全体の見直し

評価項目	記号
環境方針	○
実施体制	○
環境目標	○
環境活動計画	○
環境活動の取組の結果の評価	○
環境関連法規の遵守状況	○

### 全体評価・見直し指示

#### ○事務所の取組み

数値を見ると日々の努力により効果が出ている。継続して行うこと。

#### ○工事現場の取組み

エコ使用の車両・工具等のハード面、エコ活動・教育のソフト面の推進を引続き行う。

#### ○全体

環境目標、実績については目標値以上を達成でき、良かったと思う。地域貢献に関して今年から、県と市とリバーフレンドシップ制度にて河川美化活動をスタートしました。継続的な活動の再確認、改善、教育を行っていく。

平成29年10月5日

株式会社 明建

代表取締役 野々本 好剛